

様式 1 1

指定管理者の評価に係る合議の概要

施設名	箕面市立多文化交流センター
指定管理者名	公益財団法人箕面市国際交流協会
開催日	令和5年（2023年）9月27日（水）
開催場所	箕面市立多文化交流センター2階 ボランティアルーム
合議の出席者	大阪大学国際教育交流センター人間科学研究科 教授 近藤 佐知彦 氏 豊川南小地区福祉会 会長 井上 芳明 氏 豊川南小校区青少年を守る会 副会長 塩谷 智子 氏 みのおフェアトレードの会・楓 代表 三浦 弘志 氏

【概要】別添のとおり

様式 1 1

内容	<p>令和5年9月27日(水)に実施した多文化交流センター指定管理者にかかる合議について、その内容及び結果をとりまとめました。</p> <p>1) 指定管理者からの報告</p> <ul style="list-style-type: none">・項番1～6 事業結果報告およびアンケート結果、指定管理者の考え等 <p>2) 合議メンバーからの意見及びその回答</p> <ul style="list-style-type: none">・項番1「指定管理者の評価シートに係る指定管理事業収支計算書」の赤字は前年度から改善されているのか (指定管理者) 最低賃金の引き上げや電気代の値上がりなどが昨今続いている状況ではあるが、電気代を抑える努力などを行っており、センター収支は赤字となっているが、箕面市国際交流協会財団自体の収支のバランスはとれている状況である。・項番4「小野原図書館と comm cafe とのコラボについて」図書館の本を気軽に持ち込んでコーヒーを飲みながら読書などPRできないか。 (指定管理者) 貸出券のレシートを comm cafe で提示したら50円引きというのを今年の夏に期間限定で実施した。常連客も数名いたため、通年で実施できないか検討していきたいと思う。 (箕面市) 図書館内でも飲み物は持ち込んで大丈夫なので、comm cafe で飲み物を買って図書館内でもゆっくり読書を楽しむことができる。このことを知らない利用者も多いと思うので広報していきたいと思う。・その他「新たに指定管理者となる予定の箕面市立市民ギャラリーについて概要を知りたい」「阪大箕面キャンパスに立地が近いことから、外国部学部の教授によるミニみんぱくのようなギャラリー展示もおもしろいと思う。」 (指定管理者) 床面積や部屋数、カフェ、ギャラリーのコンセプトなどについて説明。 <p>3) 総評</p> <p>テーマとして最も重点的に意見が出たのは、指定管理料やその他事業費等、施設運営に係る費用についてであり、今後事業及び施設を存続させるために特に意識しなければならない事柄であると再認識しました。センターの管理運営に対しては、全体的に高評価をいただき、今後も継続的に実施していくべきであると確認しました。全体のアンケート結果の点からみても、総じて指定管理者として円滑な運営を行っている、市として評価いたします。</p>
----	---